



2018年5月15日
京都鉄道博物館

昔のきっぷについて学ぼう！ 展示品解説セミナー「硬券印刷機」を開催します

昨年11月に開催し、大変ご好評をいただきました展示品解説セミナー「硬券印刷機」を、6月にも開催します。本館2階『生活と鉄道』にて昔のきっぷ（硬券）などについての解説や資料映像の上映を行うとともに、硬券印刷機による券面の印刷、駅窓口で行っていた日付印字器による日付の印字、改札鉄での入鉄を体験していただきます。また、券面が新しいデザインになります。ぜひご参加ください。

開催日 6月23日(土)・24日(日)
 時間 ①11:00 ②13:00 ③15:00 (各回40分)
 開催場所 本館2階 生活と鉄道 (整理券配布場所も同じ)
 定員 各回先着20名
 内容 ①硬券についての解説と、硬券関連の資料映像の上映
 ②硬券印刷・日付印字・改札鉄の体験

※参加には、各回30分前から配布する整理券が必要です。



▲硬券印刷機



▲硬券(イメージ)

今後のセミナー開催予定

開催日	テーマ	概要
7月 21日(土) 22日(日)	展示品解説セミナー 「昔の駅」	昭和中期を模した駅舎内で、昔の駅の特徴や、駅員の仕事を紹介
8月 4日(土)	子ども理科工作教室	小学生向けに、新幹線電車のペーパーモデルづくりを開催
9月 8日(土) 9日(日)	展示品解説セミナー 「通票閉塞器」	単線区間で列車が追突・衝突しないようにするための装置を解説・体験

6月の車内公開「100系122形5003号車」

当館では週末を中心に、月替わりで展示車両の車内を公開しております。

開催日 6月の土曜日・日曜日
 時間 10:00～16:30 (12:00～13:30は休止)
 場所 本館1階



100系122形 5003号車	100系新幹線電車は、0系新幹線電車の後継として登場。 122形5003号車は1989(平成元)年に製造されたモーターつきの先頭車。 最高運転速度は0系新幹線電車を上回る時速230kmで、往時はグランドひかりとして活躍。
--------------------	--

今後の車両公開の予定 (各月とも週末を中心に開催予定)

開催月	公開車両	概要
7月	500系521形1号車	世界で初めて時速300kmでの営業運転を実現した新幹線電車
8月	クハネ581形35号車	座席と寝台で両用可能な設備をもった世界初の特急用交直流電車
9月	クハ489形1号車	特急「白山」「雷鳥」等で活躍したボンネット型の特急用交直流電車